

平成 16 年度 管理者研修 (第 2 回) 開催要綱

主催：兵庫県ホームヘルプ事業者協議会

【趣旨】

介護保険制度が大きく変わろうとしている今、われわれホームヘルプ事業者はその情勢を十分に理解することで、対策を講じる必要があります。よって今回は、介護保険制度改正の動向と展望について学びます。

また、施策の動きから見て、介護サービスの分野においても今後評価は進むであろうと言われています。そもそも、自己評価は介護保険法上で事業所の義務と定められています。そこでまずは、比較的取り組みやすいと言われている自己評価について、実施する視点と手法について学びます。

【主催】

兵庫県ホームヘルプ事業者協議会

【日時】

平成 16 年 12 月 17 日 (金) 10:30 ~ 16:00

【場所】

兵庫県民会館 11 階 パルテホール

【参加者】

ホームヘルプ事業管理者 130 名

(定員に達し次第締め切らせていただきます)

【参加費】

会員 3,000 円 / 非会員 5,000 円

(当日会場受付にてお支払いください)

希望者には 1,000 円で弁当をご用意します。

代金は当日会場受付にてお支払いください。

【申し込み方法】

別紙申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、12月9日(木)までに、下記あてお申し込みください。

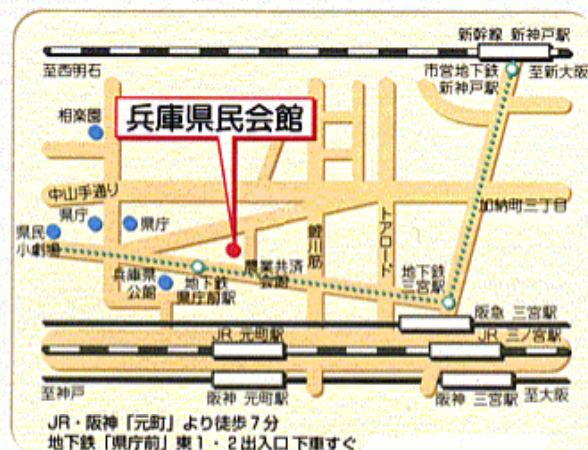
【申し込み・問い合わせ先】

兵庫県ホームヘルプ事業者協議会事務局 (兵庫県社会福祉協議会地域福祉部) 担当：福本

〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-18

TEL : 078-242-4634 ・ FAX : 078-242-7947

< 会場案内図 >



管理運営 財団法人兵庫県芸術文化協会

兵庫県民会館

〒650-0011 神戸市中央区下山手通 4 丁目 16 番 3 号
TEL (078) 321-2131 (代) FAX (078) 321-2138

【プログラム】

時間	内容
10:30～	開会挨拶・オリエンテーション
10:40～ (90分)	<p>情勢報告介護保険制度改正の動向と展望</p> <p>講師：(有)ハヤカワプランニング代表取締役 早川浩士氏</p> <p>予防給付とは？要支援・要介護1はどうなるのか？気になる介護保険制度改正のポイントを、独自の視点からわかりやすく解説いただきます。また、今後ホームヘルプ事業所として求められる対応について検討します。</p>
12:10～	昼食休憩
13:00～ (60分)	<p>基調講演自己評価の意義と活用方法</p> <p>講師：(特)播磨地域支援費サービス第三者評価機構事務局長 河原正明氏</p> <p>まず評価の3つの種類について、それぞれの特性を理解します。またその中の自己評価について、取り組む意義をサービスの質を標準化する視点からお話しいただきます。</p>
14:00～ (50分)	<p>説明自己評価基準とその考え方</p> <p>講師：兵庫県社会福祉協議会兵庫県福祉サービス第三者評価委員会主事 尾住有里</p> <p>兵庫県が作成した「介護保険サービス自己評価の手引き」(16年3月改訂版)を用いて、制定の経緯、改訂による変更点、評価基準とその考え方を説明いただきます。</p>
14:50～	休憩
15:00～ (60分)	<p>事例報告各事業所における自己評価の取り組み</p> <p>報告者：コープこうべ在宅介護サービスセンター長 高田氏</p> <p>(財)三木市福祉公社事務局次長 広瀬啓子氏</p> <p>コーディネーター：兵庫県ホームヘルプ事業者協議会事務局長 小林茂</p> <p>実際に自己評価を行っている事業所から報告いただきます。その取り組み内容を知り、自己評価を行う上で大切なポイントを学びます。また、必要な体制や管理者の姿勢、職員に与える影響やサービスへの効果を検討します。</p>
16:00	閉会

平成 16 年度・管理者研修（第 2 回）参加申込書

兵庫県ホームヘルプ事業者協議会事務局 行
（兵庫県社会福祉協議会地域福祉部）

団体名			
住 所			
TEL		FAX	
参加者 氏 名	ふりがな		
役 職			
会員/ 非会員	会 員 ・ 非会員		
昼 食	希望する ・ 希望しない		

昼食は 1,000 円になります。